

【メーリングリスト「まいど！」始めました！！】

7月1日より始まったメーリングリスト「まいど！」ですが、おかげさまで現在約60名の方にご参加いただいております。

まだまだ参加者を募集していますので、ご登録がお済みでない方、ご質問のある方は事務局までお尋ね下さい。HPからも詳細をご覧ください。

<http://www.osaka-u.com/maido.html>

+++++

青銀会通信：会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

+++++

++ CONTENTS ++

【1】役員エッセイ 監事 正城 敏博

(大阪大学 産学連携本部 総合企画推進部長 兼 知的財産部長 (教授(工学博士)))

【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ (各種団体の案内転載・再掲含む)

【3】編集後記

【1】役員エッセイ

監事を仰せつかっております大阪大学の正城です。

この度、第10回大会の講演でお話しさせていただいた内容を中心に事務局より要請いただきましたので、最近の大阪大学の産学連携について記載させていただきます。

大阪大学の産学連携推進本部は、先端科学イノベーションセンターとともに本学の産学連携活動推進の両輪として機能してきましたが、両組織を整理統合し、産学連携活動の窓口の一元化を図り、さらに強固な産学連携活動を推進するため、平成23年4月より産学連携本部を設置しました。さらに、「イノベーションを創出し、若手人材を育成する」ことを目指し、あらたな研究拠点として「大阪大学テクノアライアンス棟」を設置しました。テクノアライアンス棟は、大阪大学の特徴的な産学連携スタイルである共同研究講座をはじめとし、あらたな仕組みである協働研究所、協働ユニットといった多様な産学連携手法にてご活用いただけるもので、大阪大学が産学連携のモットーとして掲げている「Industry on Campus」を実現する、9階建て・総面積約12,000平方メートルの施設です。

「共同研究講座」は企業から提供された資金で大阪大学内に設置する、共同研究に専念する研究組織です。大阪大学と出資企業とが協議しながら研究を行い、双方の研究者が共通の課題について研究を行うことにより、柔軟かつ迅速に研究活動を運営します。「協働研究所」は企業の研究組織を大阪大学内に誘致し、多面的な産学協働活動を展開する拠点です。企業と大阪大学が共通の場で相互に研究の情報・技術・人材・設備等を利用して、研究成果の産業への活用促進、研究高度化、双方の高度人材育成を目指します。「協働ユニット」は、特定の分野の学内および産業界の研究者を集めた研究グループで、企業ニーズに応じた研究活動を行います。単独では困難な高度な共通課題の検討、コストや時間のかかる研

究活動、先進的機器の協働利用などを複数企業からの資金を集めて行い、産業界に成果を還元します。

このような研究拠点が大学内に企業の新しい風を吹き込ませ、そこで大学院生及び博士研究員（ポスドク）に、学内インターンシップを通じた実践的な教育を行います。また、入居する企業若手研究開発者に大学の蓄積した教育・研究の場で、大学と企業が相互浸透した若手人材育成を実施します。日常的に産業界のニーズ、競争的環境にふれることで、未来の科学技術を担う人材育成が可能となり、科学技術によるイノベーションを産み、新たな産業ニーズ、社会ニーズに応える次世代技術と人材育成のための基盤となることを期待しています。

さて、「産学連携」は、教育、研究、社会貢献の多岐にわたって進められていますが、「技術移転における産学連携」も多様化してきています。大学の研究成果と、企業が共同研究やライセンスに関心を示す研究成果との間にはギャップがあり、大学発技術の実用化を推進するためには、そのギャップを埋めるための開発研究（いわゆる概念実証：Proof of Concept）が必要とされています。

産業界とのギャップを埋める「ギャップファンド」（開発資金）を大学自らが準備し、企業が求めるシーズに育成する取り組みに大阪大学も挑戦を開始します。また、様々な応用製品に活用できる可能性を秘めているシーズについては、従来にも増して積極的に広く知っていただくため活動を推進します。さらに、産業界から「大学の先端的な機器をより広く活用したい」との要望には、大学としての使命や機器運用体制整備など留意すべき点がまだ多くあるものの徐々に取り組みを開始しています。科学教育機器イノベーションセンターでは、汎用性や有用性の高い設備・機器の修理等を行い、全学利用を推進していますが、条件の整った一部の機器は学外利用も開始しました。また、文部科学省「先端研究施設共用促進事業」、JST「地域産学官共同研究拠点整備事業」では、当初から産業界との機器活用を目指し、大阪大学にも導入されています。産学連携本部では、大阪府・大阪商工会議所と連携して、創薬等のライフサイエンスに関する機器の運用を開始しています。

<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/ctrlab/jrb/>

<http://www.uic.osaka-u.ac.jp/JST/>

引き続き、技術相談、受託・共同研究、特許を中心とする知的財産のライセンス活動とあわせ、充実した産学連携を推進していきます。

## 【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ《再掲含む》

[ バイオ関連イベントカレンダー ] は

<http://www.kinkibio.com/cgi-bin/scheduler/sche6.cgi>

\*\*\* 助成金情報 \*\*\*

第25回中日産業技術賞の募集について

【公募期間】2011年7月1日(金)～8月31日(水)

【詳細 URL】<http://www.chunichi.co.jp/info/award/sangisho/offer.html>

【お問合せ先】中日新聞社編集局経済部内「中日産業技術賞事務局」

TEL : 052-201-8811 FAX : 052-221-0913

E-mail : sangyou@chunichi.co.jp

平成 23 年度「研究成果最適展開支援事業 A-STEP【FS】ステージ」第 2 回公募

A-STEP は大学・公的研究機関等で生まれた研究成果を基にした実用化を目指すための研究開発フェーズを対象とした技術移転支援プログラムです。

【FS】ステージでは、【本格研究開発】ステージへの展開を目指すシーズ候補に対し、技術移転の可能性探索、企業ニーズにつながるシーズとしての可能性の検証、またはシーズを基とした起業の可能性の検証を行っていただきます。

【FS】ステージにおける支援タイプは、その目的に応じて、技術移転の可能性を探索する「探索タイプ」、産学共同でシーズとしての可能性を検証する「シーズ顕在化タイプ」と、ベンチャー企業設立に向けた研究開発に先立ち、起業の可能性を検証する「起業検証タイプ」の 3 種類のタイプを設けています。

タイプにより公募期間・申請者の要件等が異なりますので、御注意ください。

#### ( 1 ) 「探索タイプ」

・支援の目的：大学等の研究者と各種コーディネータ等が対話を通じて、基礎研究のうち技術移転の可能性を探索すべく課題について実用化に向けた研究開発を支援するとともに、コーディネート活動を促進することを目的とする。

・申請者の要件：大学等の研究者とコーディネータ等の共同申請または、大学等の研究者の申請（企業の研究開発関係者による見解が必要）

・研究開発期間（原則）：8 ヶ月

・研究開発の総額（間接経費込）（原則）：基準額 170 万円（～300 万円まで）

【公募期間】平成 23 年 8 月 1 日（月）～平成 23 年 9 月 15 日（木）12:00

【採択予定課題数】800 課題程度

#### ( 2 ) 「シーズ顕在化タイプ」

・支援の目的：産業界の視点から見出された、大学等の研究成果に潜在しているシーズ候補について、産学共同で企業ニーズにつながるシーズとなる可能性の有無を検証する。

・申請者の要件：大学等の研究者と企業の共同申請

・研究開発期間（原則）：最長 1 年間

・研究開発の総額（間接経費込）（原則）：基準額 800 万円（～1,000 万円まで）

【公募期間】平成 23 年 8 月 1 日（月）～平成 23 年 9 月 20 日（火）12:00

【採択予定課題数】100 課題程度

#### ( 3 ) 「起業検証タイプ」

・支援の目的：大学等の研究成果に基づくベンチャー企業の設立に向けた研究開発の実施に先立ち、起業の可能性の有無を検証する。

・申請者の要件：大学等の研究者と側面支援機関の共同申請

・研究開発期間（原則）：最長 1 年間

・研究開発の総額（間接経費込）（原則）：基準額 800 万円（～1,000 万円まで）

【公募期間】平成 23 年 8 月 1 日（月）～平成 23 年 9 月 20 日（火）12:00

【採択予定課題数】100 課題程度

【お申し込み方法】下記 URL より申請書をダウンロードのうえ、下記宛先までお送りください。

【詳細 URL】 <http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>

【送付先・問い合わせ先】独立行政法人科学技術振興機構（JST）

イノベーション推進本部 産学連携展開部

事業推進（募集・探索）担当

〒102-8666 東京都千代田区四番町 5 - 3 サイエンスプラザ

TEL：03-5214-8994 FAX:03-5214-8999

E-mail：a-step@jst.go.jp

TEL による問合せ受付時間：月～金（祝祭日を除く）10:00～17:00

平成 23 年度第 2 回イノベーション推進事業（実用化）に係る研究開発テーマの  
公募開始について

【公募期間】2011 年 9 月上旬～10 月上旬（予定）

【詳細 URL】 [http://www.nedo.go.jp/koubo/CA1\\_100007.html](http://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100007.html)

【お問合せ先】

(1)社会参加支援福祉用具の開発、(2)生活支援福祉用具の開発はこちら

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 機械システム部

担当：八木、小林 FAX：044-520-5243

(3)がん等の重篤な疾患治療用バイオ医薬品の臨床応用に向けた製造関連技術の開発はこちら

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 バイオテクノロジー・医療技術部

健康バイオグループ 担当：澤田、矢野

TEL：044-520-5231 FAX：044-520-5233

E-mail：bio\_window@ml.nedo.go.jp

2011 年シオノギ創薬イノベーション

<http://www.shionogi.co.jp/finds/index.html>

【公募期間】2011 年 10 月 3 日(月)10：00 ～ 2011 年 10 月 31 日(月)17：00

【詳細 URL】 <http://www.shionogi.co.jp/finds/index.html>

【お問合せ先】上記 URL 内の「お問い合わせフォーム」よりお願いします

「環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト／先進的医療機器システムの  
国際研究開発及び実証」に係る再公募について【再掲】

[http://www.nedo.go.jp/koubo/EK2\\_100004.html?from=nedomail](http://www.nedo.go.jp/koubo/EK2_100004.html?from=nedomail)

【公募期間】2011 年 7 月 11 日（月）～2011 年 9 月 12 日（月）

【公募説明会】＜大阪会場＞

大阪府大阪市北区梅田 3 丁目 3 番 10 号 梅田ダイビル 16 階

独立行政法人新エネルギー産業技術総合開発機構 関西支部

平成 23 年 7 月 22 日（金）14:30～17:30（うち個別相談：15:30～17:30）

＜川崎会場＞

神奈川県川崎市幸区大宮町 1301 ミューザ川崎セントラルタワー23 階  
2301 会議室

平成 23 年 7 月 21 日 (木) 13:30 ~ 16:30 (うち個別相談 : 14:30 ~ 16:30)

【お問合せ先】バイオテクノロジー・医療技術部 医療グループ

担当者 : 田伏、古郷、戸瀬

FAX : 044-520-5233

E-MAIL : [medical\\_bio2011@nedo.go.jp](mailto:medical_bio2011@nedo.go.jp)

\*\*\* イベント情報 \*\*\*

オープンイノベーションフォーラム OSAKA【新規】

日時 : 2011 年 8 月 23 日 (火) 13 : 30 ~ 17 : 00

場所 : 国際会議場 (グランキューブ大阪) 12 階 特別会議場

詳細 : <http://oiforum.jp/>

お問合せ先 : 大阪市計画調整局 企画振興部 科学技術振興担当

TEL : 06-6208-7823

創業・新事業セミナー「KOBE 創業塾」【新規】

日時 : 2011 年 8 月 26 日 (金) ~ 2012 年 2 月 3 日 (金) 18 : 00 ~ 19 : 30 [月 1 回 全 7 回]

場所 : 神戸市産業振興センター

詳細 : [http://www.kobe-ipc.or.jp/seminar\\_brushup/](http://www.kobe-ipc.or.jp/seminar_brushup/)

お問合せ先 : 公益財団法人 神戸市産業振興財団

経営支援部 ものづくり・創業推進課 西寄、元川

TEL : 078-360-3202 FAX : 078-360-1419

【起業準備セミナー】起業にまつわる社会保険の基礎知識【新規】

日時 : 2011 年 8 月 29 日 (月) 19 : 00 ~ 21 : 00

場所 : 大阪産業創造館 6F 会議室 E

詳細 : [http://www.sansokan.jp/events/eve\\_detail\\_san?H\\_A\\_NO=12004](http://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=12004)

お問合せ先 : 大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

TEL : 06-6264-9911 FAX : 06-6264-9899 E-mail : [ope@sansokan.jp](mailto:ope@sansokan.jp)

医薬基盤研究所橋渡しセミナー【新規】

日時 : 2011 年 8 月 29 日 (月) 10 : 00 ~ 11 : 30

場所 : 千里ライフサイエンスセンター (ライフホール)

詳細 : <http://www.nibio.go.jp/news/2011/07/000220.html>

お問合せ先 : 独立行政法人医薬基盤研究所

TEL : 072-641-9811

第 7 回分子複合医薬研究会【再掲】

日時 : 2011 年 8 月 31 日 (水) 14 : 00 ~ 17 : 10

場所 : 産業技術総合研究所・関西センター (池田市)

基礎融合材料実験棟 2階会議室

詳細： プログラム（敬称略）：

- 14：00～14：05 開会挨拶（産総研関西センター所長）  
14：05～14：45 『質量分析計を用いた核酸医薬品の品質確認』  
塩山昇平（株式会社 JCL バイオアッセイ）  
14：45～15：25 『人工エクソソームによる次世代 miRNA 医薬品の開発の可能性』  
水谷隆之（株式会社ジーンテクノサイエンス）  
15：25～15：45（休憩）  
15：45～16：25 『アプタマーとプリオンタンパク質の複合体の構造解析及び  
インテリジェントリボザイムの創製』  
片平正人（京都大学 エネルギー理工学研究所）  
16：25～17：05 『多機能性エンベロープ型ナノ構造体の創製と  
ナノメディシンへの展開』  
原島秀吉（北海道大学大学院 薬学研究院）  
17：05～17：10 閉会挨拶（産総研名誉フェロー）

17：30～19：00 交流会@基礎融合材料実験棟 2階ロビー（交流会費 2,000 円）

お問合せ先：産業技術総合研究所・関西センター内 分子複合医薬研究会事務局

TEL：072-751-9004 FAX：072-751-9621

E-mail：[iyaku-jimu@m.aist.go.jp](mailto:iyaku-jimu@m.aist.go.jp)

バイオマス研究会 公開セミナー【新規】

日時：2011年8月31日(水) 14：30～17：30

場所：大阪科学技術センター 8F 中ホール

詳細：<http://www.kinkibio.com/news/news20110831.html>

お問合せ先：特定非営利活動法人近畿バイオインダストリー振興会議

TEL：06-6459-6795 FAX：06-6447-7011

第19回アグリビジネス-カフェ【新規】

日時：2011年8月31日(水) 15：00～（講演会）17：30～（交流会）

場所：長浜バイオ大学 命北館4階 中講義室5（講演会）

村さ来（交流会）

詳細：[プログラム]

「品種改良と農商工連携による地域ブランド化」

講師：有限会社フローラトゥエンティワン 代表取締役 坂寄潮 氏

「座長講演」

座長：京都大学 名誉教授 熊谷英彦 氏

お問合せ先：一般社団法人バイオビジネス創出研究会

TEL：0749-65-8808 FAX：0749-65-8858 E-mail：[info@biobiz.jp](mailto:info@biobiz.jp)

第9回「プロテイン・モール関西」情報交流セミナー【新規】

日時：2011年9月1日(木) 14：00～17：25（セミナー）

17：40～（名刺交換会）

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5階サイエンスホール

詳細：[プログラム]

14:00～14:05 開会挨拶 プロテイン・モール関西会長 勝部幸輝

14:05～15:00

テーマ1：新たなリード化合物の発見等の開発プロセスについて

「造血器型プロスタグランジンD合成酵素阻害薬による  
デュシェンヌ型筋ジストロフィーの薬物治療法の開発」

裏出良博 大阪バイオサイエンス研究所 分子行動生物学部門 研究部長

15:10～16:25

テーマ2：バイオ関連企業の技術・研究内容等について

「共同研究開発への取り組み」

常見雅彦 株式会社ペプチド研究所 取締役 企画開発部長

「ユニークな in silico 分子設計手法を活用した低分子蛋白質間相互作用 (PPI) 制御薬の探索研究」

小松弘嗣 インタープロテイン株式会社 取締役 事業開発本部長

「バイオ医薬品の現状と展望～バイオ新薬からバイオシミラーへ～」

河南雅成 株式会社ジーンテクノサイエンス 代表取締役社長

16:35～17:10

テーマ3：バイエルン州のバイオ関連企業に関する紹介

「バイエルン州バイオテクノロジークラスターの活動」

田山野恵 ドイツ連邦共和国 バイエルン州駐日代表部

プロジェクトマネージャー

17:10～17:20 新入会員の紹介

17:20～17:25 閉会

17:40～ 名刺交換会 (5階501号室)

お問合せ先：大阪バイオ・ヘッドクォーター (担当：川口、藤澤、湯澤)

TEL：06-6115-8100 FAX：06-6833-8170

E-mail：KajiHi@mbox.pref.osaka.lg.jp

(独)医薬基盤研究所における研究活動【新規】

日時：2011年9月1日(木) 13:00～17:30

場所：(独)医薬基盤研究所 1階会議室

詳細：[http://www.jhsf.or.jp/seminar/2011/20110901\\_4.pdf](http://www.jhsf.or.jp/seminar/2011/20110901_4.pdf)

お問合せ先：(財)ヒューマンサイエンス振興財団 (担当：山下 剛一)

TEL：03-5823-0361 FAX：03-5823-0363

新適塾「オートファジーを標的とした難治疾患克服への戦略」【新規】

日時：2011年9月2日(金) 18:00～19:00(講演会) 19:00～(懇親会)

場所：千里ライフサイエンスセンタービル

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/shinteki/shintekijuku-nanbyou.html>

お問合せ先：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

【起業準備セミナー】起業者が利用できる融資制度、助成金制度を知ろう！【新規】

日時：2011年9月5日(月) 19:00~21:00

場所：大阪産業創造館 6F 会議室 E

詳細：[http://www.sansokan.jp/events/eve\\_detail\\_san?H\\_A\\_NO=12005](http://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=12005)

お問合せ先：大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

TEL：06-6264-9911 FAX：06-6264-9899 E-mail：[ope@sansokan.jp](mailto:ope@sansokan.jp)

MoTTo OSAKA フォーラム（通称：もっと大阪）With 大阪ガス(株)【新規】

日時：2011年9月7日(水)14:00~18:30

場所：大阪商工会議所 7階 国際会議ホール

詳細：[http://r26.smp.ne.jp/u/No/185772/F1gxKCH7ci0D\\_155563/0907\\_mottoosaka.html](http://r26.smp.ne.jp/u/No/185772/F1gxKCH7ci0D_155563/0907_mottoosaka.html)

お問合せ先：大阪商工会議所 経済産業部 産業・技術・水ビジネス振興担当

TEL：06-6944-6300 FAX：06-6944-6249

ライフサイエンス企業ネットワーク東西交流会【新規】

～デリバリー試薬・D D S 医薬品関連企業プレゼンテーション～

日時：2011年9月8日(木) 13:00~17:30

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5F サイエンスホール

詳細：[http://www.senri-life.or.jp/cluster/topics/topics\\_template.html](http://www.senri-life.or.jp/cluster/topics/topics_template.html)

お問合せ先：千里ライフサイエンス振興財団（担当：鈴木 護）

TEL：06-6873-2006

【起業準備セミナー】いざ開業！個人と法人の違いと選ぶポイント【新規】

日時：2011年9月12日(月) 19:00~21:00

場所：大阪産業創造館 6F 会議室 E

詳細：[http://www.sansokan.jp/events/eve\\_detail\\_san?H\\_A\\_NO=12006](http://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=12006)

お問合せ先：大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

TEL：06-6264-9911 FAX：06-6264-9899 E-mail：[ope@sansokan.jp](mailto:ope@sansokan.jp)

第97回 彩都バイオサイエンスセミナー【新規】

日時：2011年9月13日(火) 11:00~12:00(セミナー) 12:00~(交流会)

場所：彩都バイオヒルズセンター 2階会議室 A

詳細：[講師]山田 幸司 氏（ポラリステクノロジー株式会社 取締役）

[講演タイトル]

鈴木カップリングを利用した機能性蛍光プローブのオンデマンド合成

[概要]

鈴木カップリングは、合成上の制約が少なく、ほぼ自由に芳香環同士を直結することができる。そのため、芳香環の集合体である蛍光色素の開発にとっては理想的な合成法といえる。演者は、鈴木カップリングを活用し、蛍光色素の変色機能・化学発光機能・ラベル化部位の付与や吸収・蛍光波長などの光物性の調整を行ってきた。本講演では、特定の生命現象の解

明に向けた蛍光プローブのオンデマンド合成法を、細胞応用の事例も交えながら紹介する。

お問合せ先：バイオ・サイト・キャピタル株式会社（担当：上野）

TEL：072-640-1060 E-mail：[fueno@bs-capital.co.jp](mailto:fueno@bs-capital.co.jp)

医工連携フォーラム～関西発、医療機器ビジネス参入をめざして～【新規】

日時：2011年9月14日(水) 14:30～17:00(セミナー) 17:15～(交流会)

場所：KFC ホール 国際ファッションセミナー11階

詳細：<http://www.kobe-lsc.jp/event/110914.pdf>

お問合せ先：神戸市産業振興局 企業立地課 川端、遠藤

TEL：078-322-6341 FAX：078-362-7363

大阪大学大学院医学系研究科附属共同研究実習センター 共同研セミナー【新規】

日時：2011年9月14日(水) 14:00～(第1部) 15:30～(第2部)

場所：大阪大学大学院医学系研究科附属共同研究実習センター

共同研究棟7階セミナー・会議室(D71-09)

詳細：<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/ctrlab/jrb/news/index.html#news06>

お問合せ先：大阪大学大学院医学系研究科附属共同研究実習センター

担当：小林・仁科・寺尾

TEL：06-6879-3790 E-mail：[staff@ctrlab.med.osaka-u.ac.jp](mailto:staff@ctrlab.med.osaka-u.ac.jp)

イノベーション・ジャパン 2011～大学見本市～【新規】

日時：2011年9月21日(水) 9:30～17:30

2011年9月22日(木)10:00～17:00

場所：東京国際フォーラム(東京都・有楽町)

詳細：<http://www.innovation-japan.jp/>

お問合せ先：イノベーション・ジャパン 2011 運営事務局

TEL：03-5649-8771(平日9:00～17:00)

E-mail：[event@innovation-japan.jp](mailto:event@innovation-japan.jp)

専門家との直接意見交換シンポジウム in KRP Part IV【新規】

～臨床現場で進む再生医療の現実とモノづくりから見た産業化の展望～

日時：2011年9月21日(水) 9:30～17:40

場所：京都リサーチパーク1号館4階 サイエンスホール

詳細：[http://www.krp.co.jp/sangaku/bio\\_symposium/2011.html](http://www.krp.co.jp/sangaku/bio_symposium/2011.html)

お問合せ先：京都リサーチパーク(株) 開発企画部(担当：菊田・松野)

TEL：075-315-8476 Email：[saisei-s@krp.co.jp](mailto:saisei-s@krp.co.jp)

CREST「免疫機構領域」第2回シンポジウム【新規】

日時：2011年9月30日(金) 10:30～17:00

場所：野村コンファレンスプラザ日本橋 YUITO 6階大ホール

詳細：[http://www.immunesystem.jst.go.jp/sympo\\_vol2/index.html](http://www.immunesystem.jst.go.jp/sympo_vol2/index.html)

お問合せ先：JST 研究領域総合運営部 第一研究領域担当（担当：鈴木 玲）

TEL：03-3512-3524 FAX：03-3222-2064

E-mail：[immune@immunesystem.jst.go.jp](mailto:immune@immunesystem.jst.go.jp)

千里ライフサイエンスセミナー「匂い・香り・フェロモン」【新規】

日時：2011年11月4日(金) 10:00～16:50

場所：千里ライフサイエンスセンター 5F ライフホール

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html#seminar-C3>

お問合せ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 セミナーC3 事務局

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

第7回新事業創出全国フォーラム in 関西 頑張ろう！日本 関西から元気！【新規】

同時開催 JNB 全国会員大会/NBK フェスタ 2011 in 大阪

日時：2011年11月10日(木)12:00～17:00（開場 11:30）

場所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）10階

詳細：<http://genkifromkansai.jp/>

お問合せ先：社団法人関西ニュービジネス協議会事務局内

「第7回新事業創出全国フォーラム in 関西」事務局

TEL：06-6947-2851 FAX：06-6947-2852

E-mail：[nbk@nb-net.or.jp](mailto:nbk@nb-net.or.jp)

アンチエイジングフェスタ 2011～抗加齢医学の実践～【新規】

日時：2011年12月2日(金) 11:00～20:30

場所：梅田スカイビルタワーウエスト 36階

詳細：<http://square.umin.ac.jp/aafesta/index.html>

お問合せ先：株式会社コネット

TEL：06-4806-5656 FAX：06-4806-5658

E-mail：[antiaging@conet-cap.jp](mailto:antiaging@conet-cap.jp)

### 【3】東日本大震災関連支援策のご紹介【再掲】

～東日本大震災により影響を受けられた研究機関・研究者の方を対象とした支援策のご紹介～  
このたびの東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。  
タンパク質関連プロジェクトを進める「プロテイン・モール関西」(会長：勝部幸輝  
大阪大学名誉教授、事務局：大阪バイオ・ヘッドクォーター)では、会員の皆様が提供されている、東日本大震災によって直接影響を受けられた研究機関や研究者の方などを対象とした支援策を、下記のとおりご紹介しています。  
詳細につきましては、各機関にお問い合わせください。

独立行政法人医薬基盤研究所

震災でお困りの研究者を対象に、細胞、ヒト由来 DNA・血清等、及びマウス凍結胚・精子の

「保護預かり」を平成 24 年 3 月末まで「無料」にさせていただきます。

<http://www.nibio.go.jp/news/2011/03/000137.html>

大阪大学蛋白質研究所

被災された研究者支援のため、共同研究員の追加募集をします。

<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/jpn/topics/shinsai110407.php>

独立行政法人産業技術総合研究所関西センター

実験場所の提供、実験装置の利用、受託研究などのご相談に応じています。

下記の HP「お問い合わせ」からご連絡ください。

[http://unit.aist.go.jp/kansai/inquiry\\_web.html](http://unit.aist.go.jp/kansai/inquiry_web.html)

大阪府

震災の影響等を受けた企業等へ一時避難のための事務所などをご案内しています。

<http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=6640>

#### 【 4 】編集後記

8 月に入って円ドル相場が 76 円台となっています。

「ジャパン・アズ No.1」と言われた 1980 年代後半は円の強さを当然と実感していました。しかし、今回はその実感はなく、ドルはここまで弱くなってしまったのかとマイナス面を強く感じます。

日本はこれまでと同じように乗り切っていくと思いますが、アメリカと同様に多額の政府部門の債務を抱えている日本です。国債残高は個人金融資産残高に肉迫しています。

今ここで、ベンチャー企業を育て、新技術やテクノロジーを高め、経済の底力を強くしていかないといけないように思います。そんな中で、IPS 細胞の欧米での特許成立は嬉しいニュースでした。

頑張れ日本、頑張れベンチャーです。

皆様からのメルマガ掲載記事の投稿・応募、ご意見ご要望なども  
お待ち申し上げております。

.....

発行責任者：青い銀杏の会 <http://www.osaka-u.com/>

編集：青い銀杏の会 事務局

メールマガジン連絡先：info@osaka-u.com

このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。

Copyright (c) 2011 青い銀杏の会. All rights reserved.

.....